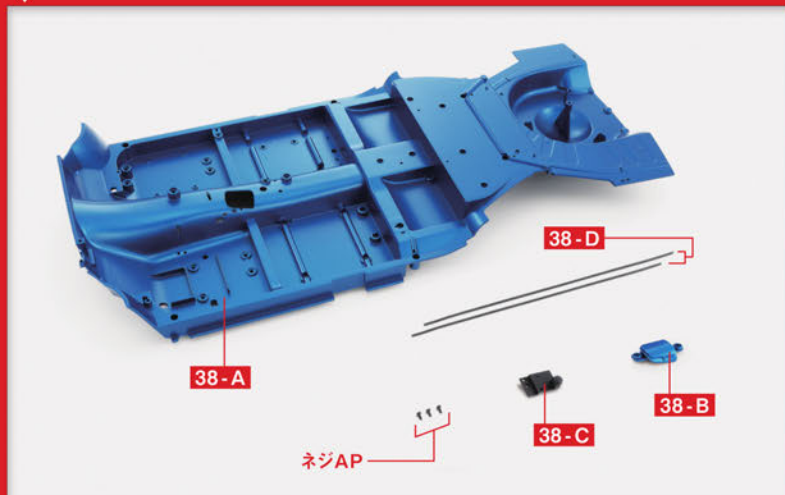


組み立てガイド 38

インテリアフロアを組み立てる

第38号では、インテリアフロアに各種パーツを取り付けていく。ワイヤー類は抜け落ちを防ぐためにテープなどで仮どめしておこう。

第38号



今号のパーツリスト

<input type="checkbox"/>	38-A	1	ABS樹脂
<input type="checkbox"/>	38-B	1	ABS樹脂
<input type="checkbox"/>	38-C	1	ABS樹脂
<input type="checkbox"/>	38-D	2	PVC樹脂
<input type="checkbox"/>	ネジAP (M1.7×4mm)	3(予備1)	金属
用意する道具		プラスドライバー	

※38-C は取り置きパーツとなりますので大切に保管しておきましょう。

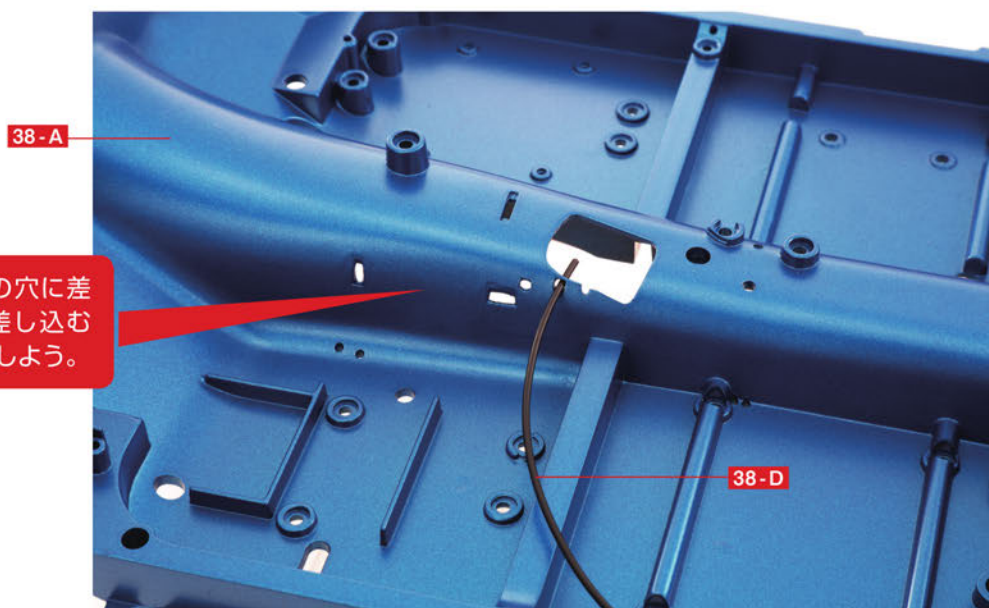
※予備用ネジはネジ番号シールが貼られたもとの袋に戻して保管しておきましょう。

⚠️ お取り扱い上のご注意とお願い

- 金属部品、プラスチック部品そのほか、部品の先端部がとがっている場合がありますので、ケガをしないように十分注意してください。
- 部品などをお子様がお口にしないよう、お子様の手の届くところには置かないでください。万一飲み込まれた場合はすぐに医師にご相談ください。
- この商品の対象年齢は14歳以上です。
- 誌面内の3D画像・写真は、実際のパーツと若干異なる場合がありますが、組み立てには問題ありません。

Step 1 インテリアフロアを組み立てる

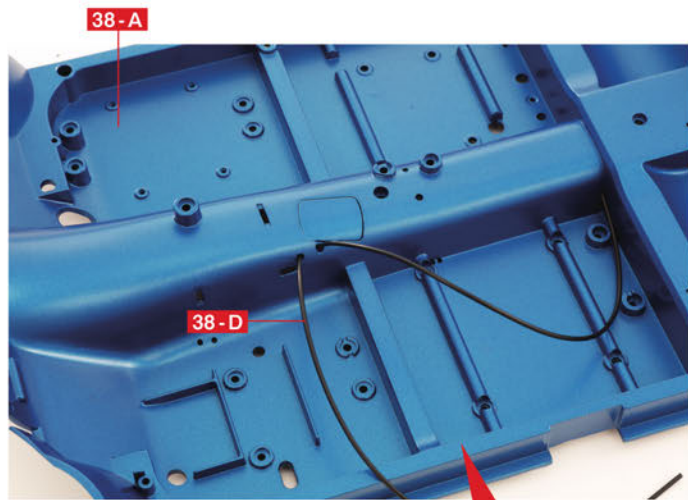
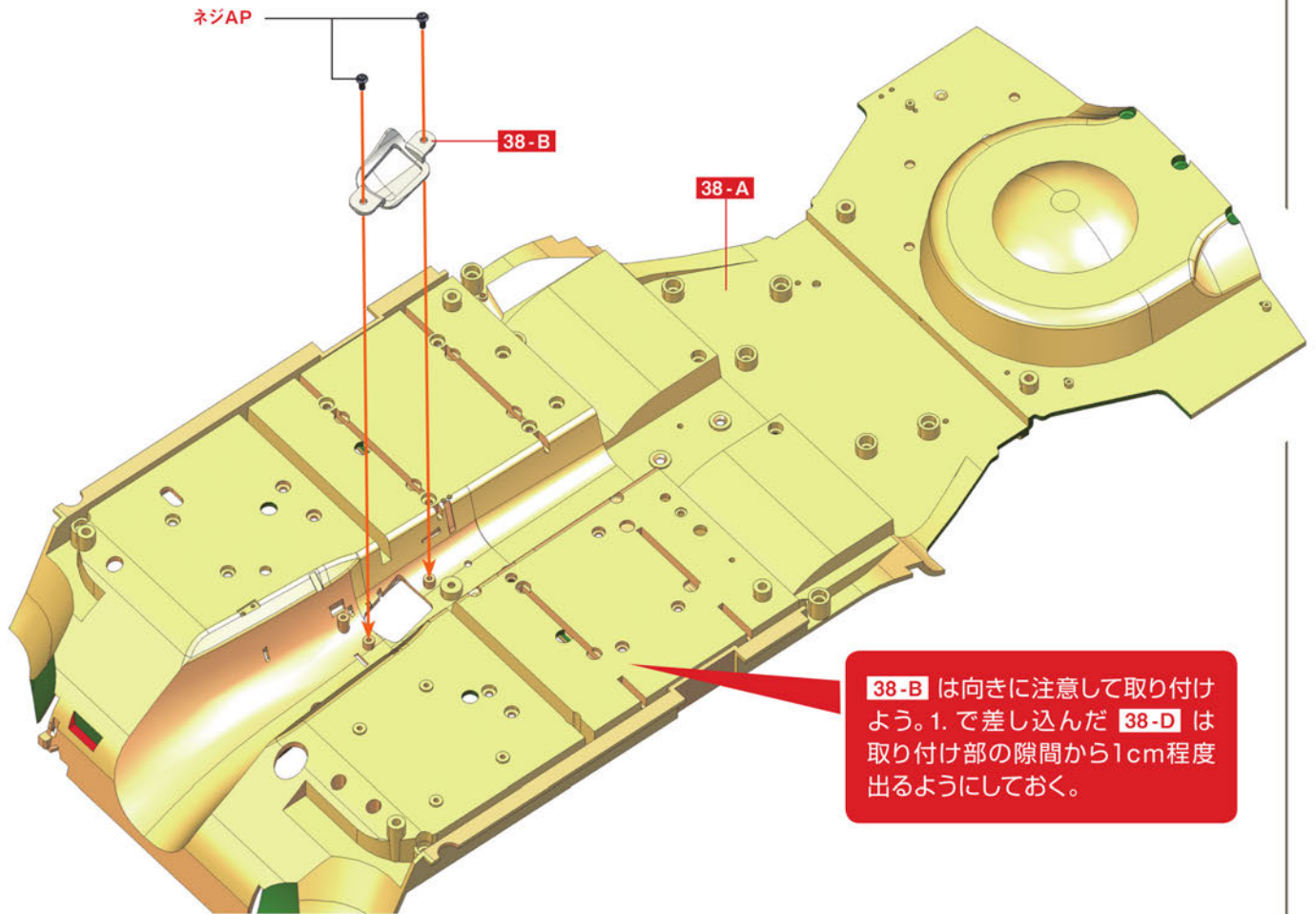
1. 38-D (1本)をインテリアフロア 38-A の穴に差し込む。



38-D の先端部を 38-A の穴に差し込む。写真を参照して差し込む穴を間違えないように注意しよう。

〈Step1のつづき〉

2. トランスミッショントンネルカバー **38-B** を ネジAP (2本) で **38-A** に取り付ける。



38-D の先端部を **38-A** の穴に差し込む。差し込む穴は 1. で作業した穴の左横となる。以降の工程で抜け落ちないように、**38-D** の先端部を **38-A** の裏側にテープで仮どめしておくといだろう。

3. もう1本の **38-D** をインテリアフロア **38-A** の穴に差し込む。

完成!

トランスミッショントンネルカバーとワイヤーを取り付けたインテリアフロア。ウォッシャータンク **38-C** は取り置きとなる。

